

新 企 号
令和7年11月28日

総務大臣 林 芳正 殿

新冠町長
山本 政嗣

事後評価報告書（再評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日 : 令和3年3月17日
(2) サービス開始日 : 令和3年4月19日

2. 目標達成状況（累計）

指 標	目標 (目標年度)	(実績値/目標値)				
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 9月末時点
公共施設 Wifi の設置数	10箇所 (令和3年度)	10/10	10/10	10/10	10/10	10/10
家庭用 Wifi の 設置数	120箇所 (令和3年度)	131/120	151/120	152/120	161/120	168/120
	()					

※欄が不足する場合は適宜追加

(参考)

提供可能回線数	利用回線数				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 9月末時点
406回線	141回線	161回線	162回線	171回線	178回線

3. 中間評価を踏まえて実施した取組

令和7年度の10月から町内を循環して走らせている町のコミュニティバスにAIオンデマンド予約方式を取り入れ、予約方式にLINEでの予約方式を取り入れていることから、必然的に高齢者にもICT利用が求められていることから、使い方の説明会を数回開催し、スムーズな利用を促進している。

4. 評価

- ・公共施設Wi-Fiの設置については、令和3年度において新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しながら、計画どおり整備することができた。
- ・家庭用Wi-Fiの設置数については、令和3年度において目標数を達成したが、その後も順調に推移している。その要因として、整備した地域は中山間地域が多くもともと整備を強く要望していた地域であったことに加え、事前活動や説明会を実施し、加入促進活動を行ったこと、また、コロナ禍の影響が大きく作用し、そういった状況下でも日常生活や経済活動を続けていく上ではオンライン環境が必須であるということが広く知れ渡り、結果、加入件数が伸びていったものと考察している。
- ・また整備エリアでは、軽種馬牧場が点在しているが、近年、外国からの技能実習生の受入れが増えてきており、高速通信環境の有無が実習生受入れ後の良好な労働環境の維持に寄与していることから、整備後も利用回線数が増えている要因であると考察している。